



南土木事務所だより



第9号

令和3年3月

住所：名古屋市南区

荒浜町5-10-1

電話：052-612-3211

発行：南土木事務所

土木事務所は、区民のみなさまが安心・安全に生活できるよう日々、道路・河川・公園の整備や維持管理を行っており、まちの異常を“予防”“診断”“治療”する『まちのお医者さん』の役割を担っております。施設の異常を発見されましたら、各区にある土木事務所まで通報をお願いいたします。工事などでご迷惑をおかけすることもあります。ご理解とご協力をお願いいたします。

河川堤防・橋りょうの耐震対策工事を行っています！

山崎川では、南海トラフ巨大地震に備え、地盤の液状化による河川堤防の沈下防止のため、南区側・瑞穂区側の両岸において堤防の耐震補強工事を行っています。

南区側では現在、名鉄呼続駅近くまで工事が進捗しており、来年度以降もさらに上流（新瑞橋付近まで）に向かって工事を進めて行く予定です。沿線にお住まいの方々には、振動・騒音等によりご迷惑をおかけしておりますが、山崎川周辺地域の安心・安全を早期に確保できるよう今後も努めてまいります。



山崎川の耐震補強工事



港東橋の耐震対策工事

大江川緑地をまたぐ国道247号の港東橋では、災害時の緊急車両や物資の輸送ルートを確保するため、耐震対策工事を進めています。

これまでは橋の下に、園路となるトンネル構造物を設置し、その周りを盛土で埋める工事を進めました。さらに今年の夏にかけ、工事のため迂回させていた道路を元に戻しつつ、緑地内への植樹等の公園整備工事を行う予定です。地震時における南区および周辺地域の早期復旧のため、工事の早期完成に努めてまいります。

笠寺一里塚エノキ保全プロジェクト

江戸時代、街道の一里ごとに塚を築き、木を植えて道しるべとした「一里塚」。現在、市内で唯一残っている一里塚が「笠寺一里塚」です。

このたび、傷みの進んでいるエノキを貴重な遺跡として後世に残すため、治療に必要な費用の寄附を募ったところ、2,672,846円ものあたたかいご寄附をいただきました。

いただいた寄附金をもとに、現在、エノキの治療をすすめています。

お近くを通られた際は、ぜひエノキをご覧いただき、東海道を歩いた旅人たちに思いを馳せてみてください。



★エノキ治療の様子をお知らせしています⇒ [名古屋市公式ウェブサイト](#) [エノキ保護](#)

[検索](#)

安心・安全な千鳥公園へ

現在、千鳥公園の密集しすぎている樹木や、公園内や道路からの見通しを悪くしている樹木など、公園を暗くしている樹木を伐採し、一部に花木を植樹する工事を行っています。

これは、国の補助金を使って、密生した樹木を伐採して利用スペースを作るなど、防犯性の向上を行う工事です。令和2年度には市内3つの公園で行われ、南区では初めての事業です。

今まで、樹木が多く、暗くてうっそうとしていた場所がありましたが、この工事によって、明るく、見通しが良くなります。また季節の変化を感じられる花が咲き、より楽しめる公園へとリニューアルします。

千鳥学区の皆さんには夜間の防犯パトロールなどにご協力いただき、ありがとうございます。今後も、地域の皆さんと協力して、より安全で、利用しやすい公園となるよう、整備を進めていきます。



2019年3月撮影



2021年2月撮影

今日の直営補修班！

土木事務所には道路と緑地の補修班があり、区民のみなさまからのご要望にいち早く対応したり、危険個所の緊急的な処置を行うなど、さまざまな面で活躍しています。今回は、公園、街路樹、緑道を主な活動フィールドとしている緑地補修班について紹介いたします。

公園内の地面の傾きを直しています

土が偏ってしまい、うまく排水できなくなったところや地面のへこみ、ぬかるんだところに、土を入れて締め固め、歩きやすい園路に直しています。



街路樹のヤゴ（根元付近の枝）を剪定しています

ヤゴが茂り、道路の見通しを悪くしている街路樹の剪定をしています。見通しの良さを維持することで、いつも安全な道路にしています。

今日も、区内のどこかで補修班が活動しています。作業中は何かとご迷惑をおかけすると思いますが、ご協力をお願いいたします。

ブログ
「どりょくん日記」
も見てね。

緑政土木局補修班
イメージキャラクター
どりょくん

緑政土木局公式ブログ「どりょくん日記」
<http://doryokun.blog.fc2.com/>

南土木事務所からのお知らせ（HP）
★「南土木事務所だより」も掲載しています！
<http://www.city.nagoya.jp/ryokuseido/boku/page/0000124431.html>

